上川・粟瀬区 土砂災害ハザードマップ



土石流

積していた土石が長雨や 集中豪雨によって、一気に 下流へ押し流される現象。



前兆現象

- ●渓流の流水が急激に濁り、 流木などが混ざっている
- ず、水位が急激に減少し始める
- している ●渓流付近の斜面が崩れ始め、
- 落石などが発生している

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

土石流は、山腹や渓流に堆 地中にしみこんだ水分が土 斜面の一部あるいは全部 の抵抗を弱め、雨や地震な どの影響によって急激に斜 面が崩れ落ちる現象。

前兆現象

- ●斜面にはらみが見られる ●斜面に亀裂ができる
- ●降雨が続いているにもかかわら
 ●小石が斜面からパラパラと 落ち出す
 - 出す

地すべり

が、地下水の影響と重力に よってゆっくりと斜面下方に 移動する現象。



前兆現象

- ●亀裂や段差が発生もしくは、
- 拡大する ●建物等が変形(戸の締まりが悪

くなる、壁に隙間ができる)する

- ●近くで山崩れ、土石流が発生 ●斜面より異常な音が聞こえ ●擁壁のクラックや押し出し が見られる ●地下水の急激な変化(枯渇
 - や急増)が見られる ●落石や小崩壊の発生が見られる

■テレビ・ラジオから大雨警報・土砂災害警戒情報が

発表されたとき 家の裏側の渓流や斜面に注意し、異常が見られたら急いでその場から離れてください。

早期避難を心がけましょう

土砂災害は、いつどこで起こるかを正確に予測するのは難しいため、土砂災 害から命を守るためには、少しでも日頃と比べておかしいなと感じるような 時には早めの避難が重要です。またそのような場合には役場等への連絡も お願いします。

■阿賀町役場から<u>避難準備·高齢者等避難開始</u>が 発令されたとき

その裏側の渓流や斜面に異常が見られたら急いでその場から離れてください R族との連絡や貴重品・重要物等の非常用持出品を用意して避難の準備をし

■阿賀町役場から<u>避難勧告</u>が発令されたとき 指定された避難所等へ至急避難してください。

■阿賀町役場から<u>避難指示(緊急)</u>が発令されたとき 避難されていない人は、早急に避難所等に避難してください。 もし逃げ遅れたり、避難が困難な場合は、できるだけ斜面から離れた部屋や 2階へ移動するなど、命を守る行動をとってください。

新潟県ホームページでの 土砂災害に関する情報提供

土砂災害警戒情報システムのホームページ

【パソコン】

土砂災害警戒区域(土石流)

土砂災害警戒区域(地すべり)

土砂災害特別警戒区域

避難所等

避難路

土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)

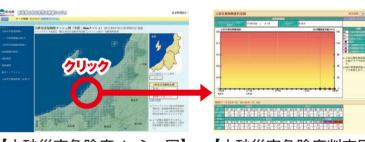
避 難 路(警戒区域内を通る避難路) がけ下を避難する場合はがけ崩れに注意しましょう!

土砂のおおよその移動方向

http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/index.html

http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou_m/ 雨量に関する情報や土砂災害発生の危険度などを見る事が出来ます。
QRコード





【土砂災害危険度メッシュ図】

【土砂災害危険度判定図】

~土砂災害警戒情報とは~

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、市 町村長が住民へ避難勧告等を適切に行えるように支援するとともに、住民自ら の避難判断にも参考となるよう新潟県と気象庁が共同で発表する情報です。

豪雨時及び災害発生時の連絡方法

危機対策課 砂防課 新潟県

振興事務所 TEL.92-4748

総務課 TEL.92-3113



阿賀町消防団

●被害状況の把握

●巡視活動

告知放送 インターネット 広報車 等

●浸水被害 ●土砂災害前兆

【情報収集】

●河川水位

●降雨状況

住 ●自らの身を守るために「日頃の備え」と「早めの避難」を心がけましょう。

●気象情報などに注意し、自ら進んで情報を入手しましょう。

緊急時の連絡先

●土砂災害の前兆現象を発見したら、避難するとともに役場などへ連絡し

我が家の避難場所:

15 45 40

電話番号:

連絡先	電話番号
阿賀町役場(代表)	92-3111
阿賀町役場 上川支所	95-2211
津川地区振興事務所	92-4748
阿賀町消防本部	92-0119
津川警察署	92-0110

家族の連絡先と避難時のメモ

【この土砂災害ハザードマップに関するお問い合わせ先】

阿賀町 総務課 TEL.92-3113

〒959-4495 阿賀町津川580番地